



らぶく
La・Book

8月号

No.74

～人と、本と、図書館をつなぐ～

図書館フェスタ







各図書館でのイベント

9月1日(土)～

- 1 カードケースプレゼント (数量限定)
- 2 山口マオさんの本 (各館展示)
- 3 山口マオさん原画展 (中央館) 8/7～

9月8日(土) ☺☺会場：穂高交流学習センター「**みらい**」
8：40～ **開会式・市内中学生POPコンテスト表彰式**



多目的交流ホール	展示ギャラリー	地域学習室他	おはなしのへや	交流広場
<p>パ・ドゥ コンサート 10：00～ デジタルピアノデュオによるコンサート</p> <p>ビブリオバトル (要申込) 11：00～</p> <p>積み木のワークショップ 松枯れ材の積み木を使った自由なワークショップです</p>  	<p>図書リサイクルコーナー 9：00～16：00 市内図書館の廃棄本及び家庭から提供していただいた本を無料でお譲りします(※本を入れる袋をお持ちください)</p> <p>ドライハーブサシェ作り(要申込) 9：30～</p> <p>ソーラーミニカー作り(要申込) ①14：00～②15：00～</p>	<p>生活習慣病を知ろう！ 体験・おもしろ健康コーナー 9：00～16：00 姿勢評価測定、血流測定、高精度体成分測定、貧血測定、血管年齢測定、お子様向けステップングカウンター、足裏バランス測定、歯科相談(午後のみ)など</p> 	<p>おはなし会 10：30～ おはなし たんぽぽ</p> <p>11：30～ おはなし 「ムーン」</p> 	<p>松本山雅連携事業(要申込) 9：30～ 元松本山雅選手「読み聞かせ」</p> <p>10：00～ 「ボールを使って遊ぼう」</p> <p>昔ながらの紙芝居 13：30～</p>  






●11：00～【写真撮影会】片山真人松本山雅FC ホームタウン担当とオフィシャルマスコット「**ガンズくん**」

●9：00～(両日) カードケースづくり・「あづみ〜ず」塗り絵であそぼう！

9月9日(日) ☺☺会場：穂高交流学習センター「**みらい**」

みんな遊びに来てね！

(C)松本山雅FC

<p>山口マオさん講演会 (要申込) 13：30～15：00 抽選200名(5歳以上の方) 8/19申込締切 サイン会あり(本購入者のみ)</p> 	<p>図書リサイクルコーナー 9：00～16：00</p>  <p>天蚕コサージュ作り (要申込) 13：30～</p>	<p>生活習慣病を知ろう！ 体験・おもしろ健康コーナー 9：00～16：00 姿勢評価測定、血流測定、高精度体成分測定、貧血測定、血管年齢測定、お子様向けステップングカウンター、足裏バランス測定など</p> 	<p>おはなし会 10：30～ 穂高絵本とお話の会</p> <p>11：30～ 有明こども文庫</p> 	<p>音楽的道化師 ましゅ&Kei 公演 音楽と笑いの楽しい公演です</p> <p>① 10：00～10：30 ② 12：00～12：30</p> 
--	---	---	--	---

私と図書館 (50代・女性)

休日に図書館に足を運ぶと、大勢の人で賑わっていますね。読書に集中している人、気ままに雑誌を眺める人、分厚い事典を丹念に調べる人、皆が思い思いの時を満喫されています。居心地が良いですよ。昔はもっと無機質な感じの図書館が多かったから、ずいぶん変わったなという印象です。

私は頻繁に図書館を利用しています。語りをするので、その文献を探したり、保育園で読み聞かせをする絵本を選びに行ったり。今日は図書館でこんな本を見つけたよと絵本を取り出す時、子供達は待ちきれない！といった喜びの顔を見せてくれます。

それと、個人的に、日々の生活でしょっちゅう躓(つまず)くのですが、そんな助けを求めに図書館に行く時、心にストンと落ちる言葉(本)が必ず見つかるのが不思議です。本にいつも助けられています。



中央図書館から

本のソムリエ（職員）おすすめ本

一般書 『仕事の問題地図』

表紙

沢渡 あまね／技術評論社
「働き方改革」に対する関心が高まっていますが「仕事が思うように進まない・終わらない」の要因を地図にして、解決策を提案しているのがこの本です。あなたの仕事の「つまずき」と「対策」がわかるかもしれません。（ジャンル：ビジネス書、プロジェクトマネジメント）

児童書 『写真がかっこよくとれる30のわざ』

①「わざ」をマスターしよう

表紙

塩見 徹 監修／くもん出版
写真を撮る機会が増える夏休み。いつも撮ってもらうだけではなく、今年の夏はカメラマンになってみませんか？でも、カメラまかせでは思い通りの写真は撮れません。この本に紹介されているわざを使ってみましょう。一度身につければ、スマートフォンやタブレットのカメラなど、使うカメラが変わっても役立ちます。

受賞者決定！



芥川龍之介賞

高橋弘希 『送り火』／文學界5月号

直木三十五賞

島本理生 『ファーストラヴ』／文藝春秋

7月予約ランキング

一般書

- 1 ファーストラヴ／島本理生
- 2 未来／湊かなえ
- 3 ののはな通信／三浦しをん
- 4 あやかし草紙／宮部みゆき
- 5 婚活食堂／山口恵以子
- 〃 下町ロケット〔3〕／池井戸潤
- 7 終わった人／内館牧子 他

児童書

- 1 あした飛ぶ／東田澄江
- 2 青いスタートライン／高田由紀子
- 〃 さんねんないきもの事典〔正〕／今泉忠明
- 〃 漫画君たちはどう生きるか／吉野源三郎
- 〃 3日ずつのおくりもの／レミ・クルジョン

AV資料

- 1 男はつらいよ第16作／山田洋次監督
- 〃 Finally／安室奈美恵
- 〃 リチャード・クレイダーマン ベスト／リチャード・クレイダーマン

堀金図書館

奮闘！調べもの日記（レファレンス）



まんもうかいたく 満蒙開拓について知りたい

中国東北地方に1932年（昭和7）3月から1945年（昭和20）8月まで存在した「満州国」は、日本の約3倍の面積があり、漢人をはじめ朝鮮人、ロシア人等様々な民族が暮らしていました。この地域を“満蒙”と呼び、1936年（昭和11）に「満州農業移民100万戸移民計画」により、日本から約27万人の農業移民が「満州国」に渡ったのが「満州開拓団」でした。

村を挙げて送り出す“分村”や複数の村が送り出す“分郷”開拓団のほか、14、15歳で組織された青少年義勇軍も8万人近く送り出されました。長野県は、開拓団員数31,264人、義勇軍隊員数6,595人と全国1位で、犠牲者も多数ありました。 ※満蒙開拓平和記念館は、平和の尊さを次世代に語り継ぐ日本で唯一の民間施設で下伊那郡阿智村駒場にありま



- 『満州開拓史』 満州開拓史復刊委員会編 1979年 『長野県満州開拓誌写真集』 郷土出版社 1981年
『無、無、無に生きて』 内田辰男著 文芸社 2001年 『満蒙をめぐる人びと』 北野剛著 彩流社 2016年
『長野県満州開拓史』 長野県開拓自興会満州開拓史刊行会編 1984年
『満州分村の神話 大日方村は、こう描かれた』 伊藤純郎著 信濃毎日新聞社 2018年

編集・発行・お問い合わせ



- 中央図書館 ☎84-0111
豊科図書館 ☎71-4022
三郷図書館 ☎76-3078
堀金図書館 ☎72-3601
明科図書館 ☎62-1122

図書館ホームページ（蔵書・資料の検索、予約もできます）
<http://www.city.azumino.nagano.jp/site/tosho>

※編集後記※

無言館館主・作家の窪島誠一郎さんの講演会は、窪島さんの生い立ちの話から会場は笑いに包まれ、あっという間の1時間30分でした。最後に「本を読むことは、自分を見つめ、新しい自分と出会うことです」と、きっぱり話されました。翌日、尾道市で阿川佐和子さんとの対談を予定していましたが、豪雨のため中止に。大変残念がっていました。

